

腐食(同心円)センサ仕様書

【概要】

金属の腐食、塗膜の劣化などの腐食挙動を交流インピーダンス計測、異種金属接触腐食の電流を精度よく連続モニタリングするための腐食センサです。

【ICM センサ 構造・外観】



円状電極とリング状電極にリード線を接続。電極間距離を $100\mu\text{m}$ としエポキシ樹脂で埋め込んでいます。すきま腐食を抑制するため電極側面は電着塗装を施しています。

【仕様】

材料	炭素鋼、ステンレス鋼 ※ご支給材より作成可能(要相談)
電極サイズ・厚み	内径 $\Phi 15\text{mm}$ 外形 $\Phi 21\text{mm}$ 厚み 10mm
測定機器との接続	防水コネクタ、被覆を剥いて接続など ※特殊加工にも対応
センササイズ・厚み	内径 $\Phi 20\text{mm}$ 外形 $\Phi 32\text{mm}$ 厚み 21mm
リード線	約 15cm ※長さや仕様変更可能(要相談)
対応装置	・腐食モニター SICM-714B、SICM-718B など(インピーダンス計測) ・ACM ロガー SACM-312B/314B、SACM-30F など(ガルバニック電流計測)